

車内が自宅のリビングに変わる

今お使いのナビで地上デジタル放送がフルに楽しめる!

ナビの醍醐味は懇切丁寧な道路案内、そして車内でテレビが観賞できること。テレビといっぴり忘れてはいけないのが地上デジタル放送、略して「地デジ」。テレビ局が告知している通り、2011年より全国で地上アナログ放送から地上デジタル放送に切り替えられる。実はこの地デジ、据付式の家庭用テレビよりも移動式の車載用テレビに本領を発揮。つまりモバイル用メディアとしても期待されているのだ。今回はアナログ受信型ナビの車載モニターでも地上デジタル放送が見られるという、三菱電機のデジタルチューナー「TU-100D」の魅力を探ってみた。



取材・文/北秀明 撮影/塩田崇雄 取材協力/三菱電機
問合せ/三菱電機カーインフォメーションセンター ☎0120-182710 9:00~17:30(土・日・祝日 三菱電機の休日は除く)
www.MitsubishiElectric.co.jp/chideji

アナログ放送との違いは?

アナログ放送よりも美しい画像。きめ細かくてクリアな映像が楽しめる。またアナログのようなチラつきやブレが極めて少ないのもポイントだ。次に文字データが入手できること。ボタンひとつで放送中の番組情報、その他の番組情報、天気予報、ニュース、交通情報などがテレビの映像とともに視聴可能。災害時に放送される緊急警報放送なども受信。移動中や移動先でも活躍してくれる非常に便利なメディアなのだ。



モニターに映し出された鮮明度の高い地デジ画像。地デジは電波状態に敏感なアナログと違い、一定以上の感度があれば映像の乱れはほとんどないのが特徴。

地上デジタル放送って何?

2003年から首都圏の一部が始まっているテレビの地上デジタル放送、略して地デジ。この事業は将来的な電波需要の増加を見越し、限りある周波数を有効活用しようとするものだ。具体的には現在の地上アナログ放送には1~62chが割り当てられているが、これをデジタル化することで13~52or54chに集約。空いた1~12ch、52or54~62chは音声デジタル放送や新たな通信機器へと割り当てられる。2011年には全国で地上アナログ放送から地上デジタル放送へと転換される。



地デジの番組及びデータ放送画面。日常生活に役立つ情報が盛りだくさん。魅力溢れるテレビ番組情報も凝縮されている。

地デジ、ココがポイント!

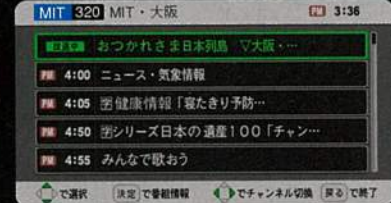
道中の悩みのタネ、それは行き帰りの渋滞。ドライバーはもちろん、同乗車にとってもかなりのストレスとなる。そんな時に重宝するのが地上デジタル放送。豊富なコンテンツを備えた地デジは情報の獲得だけでなく、ちょっとした気分転換にもピッタリ。また後部座席にモニターを備えた車なら、走行中でも安らぎとくつろぎを与えてくれるお役立ちアイテムとなる可能性大。子供から大人まで幅広く楽しめるだろう。



運転中に邪魔にならない大きさのTU-100Dチューナー。D/Aエンコード周辺回路をコンパクト化して小型化したことで本体も

ますます拡大する地デジ受信ポイント

車中にいながらにして美しい画像、詳しい番組内容やニュース、道路状況などの情報が即座に入手できる地上デジタル放送。現在、同放送の受信は関東地区、中京地区、関西地区の都市部を中心に、全国へと急ピッチで拡大している。社団法人地上デジタル放送推進協会が発表したデータでは、2006年末には全国の約84%にあたるおよそ3950万世帯で地上デジタル放送の受信が可能になる模様だ。



TU-100Dチューナーの地デジ番組表。見やすさが重視されたこのチューナーは文字の解解がスムーズに行える。

画面の見やすさと安定感「びびり」

CU-H9700RMDナビ、後部座席に同社の車載用モニターを搭載しシステムを実施。場所は東京都新宿区の早稲田町駅周辺だ。まず驚いたのがモニターに映る映像の安定感と鮮明さ。同チューナーは電子番組表(EPG)の閲覧表示を7インチ前後の車載用モニターでも見やすくするために、1チャンネル表示のみで文字を拡大しているのがポイント。画面全体が見やすいが、目の疲れをまったく感じさせない。ボタンひとつで裏番組が一発表示できるのも非常にありがたかった。2個のアンテナを採用したWチューナー方式、受信感度を大幅に安定させる独自開発した地デジ専用のD/Aエンコードにより、移動中でもアナログ放送受信時にありがちなチラつきや乱れ、途切れが極めて少ない。コンパクトなリモコンの使い勝手も良く、機械が苦手な年配者や女性、小さな子供でも家のテレビを操作する感覚で手軽に扱えそう。長距離移動の時に便利な系列局リーダー機能も非常に便利。ゴルフでの移動はもちろん、家族旅行、地方への出張など車内での楽しみが大幅に広がるだろう。



コンパクトで扱いやすいTU-100Dチューナーのリモコン。シンボリックなレイアウトなので機械の苦手な人でも親しみやすいはず。

MITSUBISHI CU-H9700RMD 価格:オープン

滑らかなスピーディーな画像スクロールを実現した同社の最新型HDDナビ。ハンドル装置型のドラゴン(操作リモコン)、音声認識システム、新世代CPUによる高速データ処理等々、優れた機能を満載。運転中にモニター画面を見ないで操作したい人、地図のスクロールスピードにこだわりたい人などにはぴったりのナビゲーションシステムだ。

MITSUBISHI TU-100D 価格:10万5000円

既存のナビを進化させるための嬉しいアイテム。ドライブが楽しくなること間違いなし!

既存のアナログ受信型ナビに使用可能

三菱電機製の地デジチューナー。独自に開発された「D/Aエンコード」により、大幅な受信感度の安定と向上に成功。また2個のアンテナを備えたWチューナー方式を採用。電波の弱い地域でも途切れにくく安定した映像の出力を可能にしている。RCA端子もしくはD端子の接続ができるので、現在使用しているカーナビやモニターシステムでの視聴もOKだ。